



### センターまつり 令和7年2月16日(日)

日大鶴ヶ丘高校プラスバンド部の元気なマーチで開幕した今年のセンターまつり。天候に恵まれ、約2000名の来場者がありました。ダンス、マジック、演奏が披露され、明治大学鉄道研究会のNゲージ、プラレールの展示、ドローン操縦体験、ふわふわトランポリン、缶バッジづくりや型抜きやバルーンアートなど子ども大人も楽しめるイベントとなりました。



### 気候変動と農業・漁業のゆくえ 令和7年2月8日(土)

気候変動により、店頭には並ぶ農作物や海産物の品種に変化が起きています。ブドウの「ピオーネ」や「巨峰」→「シャインマスカット」、イチゴの「とちおとめ」→「とちあいか」等。なぜそうなったのか？身近な話題から複雑な気象現象まで、豊富な資料やグラフなどで詳しく解説していただきました。大変興味深く勉強になりました。



### 江戸の寺子屋と教育

令和7年2月22日(土)

江戸の寺子屋は文字の読み書きの習得を通じて、道徳的・自己の確立に目的が置かれていました。伊藤先生のお話は大変に分かりやすく楽しい講座でした。



## 令和7年5月・6月講座案内

### 古典をあそびー日本古典文学へのご招待ー

古典の原文を通しておもしろさをご一緒に読み解いていきましょう。古典の新しいおもしろさに気づいていただければ・・・

- 【開催日時】令和7年5月31日(土) 13時～15時
- 【講師名】前学習院大学 拓殖大学講師  
現音声表現学苑講師 田中洋子(たなかようこ)
- 【定員】50名(長) 【参加費】無料
- 【締切日】令和7年5月19日(月) 必着



### 身近な場所と暮らしから考えるまちづくり

身近な場所や暮らしの視点から、お住いの地域のまちづくりを考えます。前半では、地域の多様な価値を活かした都市計画やまちづくりの考え方を紹介します。後半は、参加者どうして意見を共有しながら、自分たちにとって大切な場所やその魅力を見つめ直し、今と未来のまちづくりの可能性について考えます。

- 【開催日時】令和7年6月14日(土) 13時～15時
- 【講師名】東京大学大学院特任助教 井上拓央(いのうえ たくお)(都市工学)
- 【定員】50名(長)(高校生以上) 【参加費】無料
- 【締切日】令和7年6月2日(月) 必着

### 申込方法

往復はがきに希望講座名・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号・「いずみ」と明記し、返信用に住所・氏名を記入の上、各締切日(必着)までにお申込み下さい。はがきは1人1枚に限ります。また、当協議会ホームページからお申込みできます(1申込みにつき1名)。申込み多数の場合は抽選となります。問合せ・宛先 永福和泉地域区民センター協議会 〒168-0063 杉並区和泉3-8-18 ☎03-5300-9412 (平日9時～17時)

往信(表面) 85円 1680063 往信	返信(裏面) 何も記入しなくてもOK	返信(表面) 85円 ご自分の郵便番号 返信	往信(裏面) ①講座名 ②住所 ③氏名(ふりがな) ④年齢 ⑤電話番号 いずみ
--------------------------------	-----------------------	---------------------------------	---

講座の申込みは、事務局でも受付しております。その際は、返信用の普通はがき(85円)をお持ちください。

## 子育てフォーラム～“子育て”って大変!?“孤育て”になってない!?

1. 映画「ママをやめてもいいですか!?’の鑑賞と座談会の実施(事前申し込み制)
2. 地域の子育て情報提供コーナー及びあそびのコーナー(木育・絵本紙芝居の読み聞かせ)などを設置。開催時間内自由参加。

- 【開催日時】令和7年6月29日(日) 12時30分～16時30分
- 【定員】30組(長)(映画と座談会のみ定員制です。事前申し込みが必要です。託児有、20名まで。)
- 【申込方法】永福和泉地域区民センター協議会ホームページから申し込んでください。はがきでの申込はできません。
- 【参加費】無料 【締切日】令和7年6月6日(金)

- ※1の映画と座談会は事前申込制で託児があります。20名まで受け付け。定員超えの時は抽選となります。託児が外れた方も親子一緒に参加できます。
- ※2の地域の子育て情報の提供等やあそびのコーナーは開催時間内自由にご利用できます。



- ※開催場所の特記がない限り、全て永福和泉地域区民センターで開催します。
- ※講座はどなたでも参加できます。(参加対象者のある講座を除く。小学生以下の参加可能講座は保護者同伴)
- ※長60歳以上の方は長寿応援ポイントの対象となります。



ここから始まる 仲間の和、地域の輪

# いずみ

第241号  
(令和7年5月5日)  
コミュニティ情報  
<https://fukuizu.org>  
発行/  
永福和泉地域区民センター協議会  
☎03-5300-9412

## 福iz 地域のきずなサロン

— 踏み出せば 新たな出会い —

**きずなサロンとは?**  
きずなサロンは「知り合いを作りたい」「誰かと話をしたい」「集まるきっかけが欲しい」というみんなの思いを実現するための、誰もが気軽に立ち寄れるつどいの場です。

### きずなサロンもみの樹



### きずなサロンいずみ



### きずなサロン峰



### きずなサロン下高らっど



**福iz とは・・・?**  
永福和泉地域区民センター協議会のこと。同センター等を拠点に、地域のコミュニティ形成に取り組んでいるボランティア団体です。協議会委員随時募集中。  
HP:<https://fukuizu.org>

### きずなサロンガーデン



### きずなサロンせくら



### きずなサロン沖繩夕雲



## きずなサロンとは・・・?



きずなサロンは、社会福祉法人杉並区社会福祉協議会(以下、杉並社協)の支援のもと、スタッフを中心に参加者のみなさんと運営される地域住民がつながる場です。

お茶とおしゃべりをするサロン、子育てを応援するサロン、手芸や折り紙を楽しむサロンなど、さまざまなサロンがあります。杉並区全体で、44のきずなサロンがあり、福i地域でも、今回紹介する7つのきずなサロンが活動しています。

きずなサロンについては、杉並社協のきずなサロンのホームページや地域区民センター等で配布されているリーフレットを参照してください。



## きずなサロンいずみ

堀ノ内1丁目

孤立予防のために8年前にマンションの1室で始めました。コロナ禍で現在の中学校の多目的室に移りました。ホールのようなとても広くてきれいな部屋です。運営に町会の支援もあるそうです。活動は月1回、歌の先生を呼んだり、コンサートをしたりと賑わっています。この日はコンサートが開かれていて皆さん一緒に歌う場面もあり楽しそうでした。聞き終わると茶話会の用意もあります。この日の出席者は40名を超えていました。高齢者だけでなく多世代交流が出来ればとのことでした。



## きずなサロンさくら

和泉1丁目



長く続いている伝統あるサロンで、今は和泉第二町会町づくり部の事業として活動しています。季節の食事を振る舞うのが恒例でしたが、コロナ以降は集まっておしゃべりするのが主な活動です。近くの専修大附属高校の生徒さんとのコラボ企画もあるとのこと。長く続けるうえでは、定期的集まれる場所と人を確保するのが一番大事だということでした。「みなさん(とくに男の人)お話しに来てくださいね」とのことでした。

## きずなサロンもみの樹

和泉3丁目

介護施設で催されている地域の高齢者のみなさんのためのサロンです。毎回看護師・准看護師による血圧測定や体温測定、専門職の方によるフレイル予防体操も行います。地域住民は介護施設がどんなところか知ることができ、介護施設は地域情報を得ることができ、地域と施設をつなぐ情報共有の場となっています。気軽に立ち寄って、いろいろ聞いて話して、楽しく笑って交流できる場所です。「毎月の健康チェック・お身体の状態確認に、ぜひおこしください」



※都合により杉並社協からの情報を元に記事を作っています

## きずなサロン峰

方南2丁目

活動は月2回。場所はオーナーの善意でお借りしているスナックです。カラオケの環境が素晴らしく月1回はカラオケが企画されています。他で歌い込まれてから参加される方もいらっしゃり皆さんお上手でした。参加者数も多いです。他に、ご住職や保健師等の講話やフラメンコ講師等の教養的なもの、外出や見学など多彩に工夫されています。タクシーで移動したこともあったとか。現在の課題は企画する側も参加する方も高齢になってきて、若い方の参加が求められていること。



## きずなサロン下高ふらっと

下高井戸4丁目

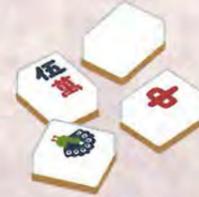


何といたってもお菓子を食べながらおしゃべりするのが楽しいサロンです。年に数回、特別企画も考えていて、3月には、先生のご指南のもとお茶席を設けるとのこと(2月取材)。参加者が徐々に増えていますが、男性や子育て世代が少ないのが残念だそうです。「世代を超えたコミュニティづくりのため、若いみなさん(60代でも若い!)をお待ちしています。気軽にふらっといらしてください」とのこと。

## きずなサロン沖縄タウン

和泉1丁目

ご近所の人が集える場所作りのために何かできないかという思いで立ち上がったサロンです。沖縄タウン商店街のお店と個人宅で催されています。現在は設立者の息子さんが、地域住民の方からの続けてほしいという声をうけて、引き継がれて運営されています。サロンの内容は健康麻雀と書道。初心者の方も麻雀を楽しみながら参加できているのが嬉しいとのこと。



## きずなサロンガーデン

和泉4丁目



神田川沿いの集合住宅の共同スペースが活動場所です。他の地域への移動が困難な方たちのための自主活動から、3年前にきずなサロンとして再出発したそうです。ダーツと俳句を行っています。年2回、講師を招き中国式体操も実施しています。参加者の皆さんが自主的に準備を始めていて、ゲームは励まし合い褒め合い和気あいあいとして、笑い声も絶えません。複雑な点数付けも利用者が進んで行って、話を聞くと「頭の体操です」と笑っておられました。友達が友達を呼ぶことで集ってきているということです。

## きずなサロンに参加しよう!

きずなサロンに参加してみたいと思ったら、紹介したホームページで調べてみるのも良いですし、開催状況を知るために、杉並社協に直接問い合わせしてみましょう。

◇連絡先/電話番号

03-5347-1017 (杉並社協・地域支援課地域福祉推進係)

◇きずなサロンのホームページ

<https://www.sugisyakyo.com/suishin/small.html#kizuna>



## きずなサロンを作ろう!

きずなサロンは、自分たちで新たに立ち上げることができます。杉並社協では、きずなサロンを運営してみたいという方、会場を提供していただける方を募集しています。興味のある方は、仲間をあつめて(5名以上)、どんなサロンにしたいかを考えて、お気軽に問い合わせましょう。また、サロン開設のための備品購入費や会場費などへの助成、広報の支援もしています。

※きずなサロン助成金は「歳末助け合い運動募金」が原資となっています。

## 杉並区立郷土博物館

### 準常設展「杉並文学館」—井伏鱒二と阿佐ヶ谷文士— 特集展示 井伏鱒二と焼物

関東大震災後の昭和2年(1927年)荻窪に居を構えた作家・井伏鱒二は、以後60有余年をこの地で過ごし、近隣に住む文士と交流しながら数多くの作品を世に遺しました。本展では井伏鱒二をはじめ、彼と交流のあった青柳端徳・上林暁・外村繁・太宰治など、「阿佐ヶ谷文士」の作品とともに、文士の原稿書簡を紹介し、また特集展示として「井伏鱒二と焼物」をテーマに、所有していた古備前壺、自ら絵付けをした絵皿、随筆「コンブラ醤油瓶」の原稿などを展示します。

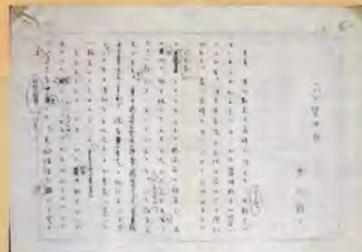
令和7年5月24日(土)～令和7年6月22日(日)

会場 杉並区立郷土博物館 特別展示室

【時間】9時～17時

【休館日】月曜日、第3木曜日(祝日・休日の場合は開館、翌平日が休館日)

【観覧料】100円(中学生以下、障害者手帳を提示する方および付き添いの方は無料、20名以上の団体は1人80円)



「コンブラ醤油瓶」原稿

## 報告



### 「地域懇談会」開催のご報告 令和7年1月27日(月)

「防災」をテーマに地域懇談会が開催されました。町会、自治会、消防団、小中学校、PTA、児童館、子育てプラザ、地域包括支援センターケア24、民生児童委員協議会の皆様と協議会委員の総勢57名が参加しました。防災アドバイザー(元東京消防庁消防学校校長)の鈴木正弘氏を迎えて東京防災学習セミナー『近年の災害から学ぶ』の講演をしていただきました。地域懇談会が地域の課題解決に繋がるヒントとなれるよう、今後も開催していきたいと思っております。



### 認知症サポーター養成講座 令和7年1月16日(木)

「認知症サポーター養成講座(認知症を学びみんなで考える)」が実施されました。当日は杉並区地域包括支援センターケア24堀ノ内の高瀬美紀氏が要点を丁寧に解説してくださいました。

認知症と言えば徘徊や物忘ればかりが目立ちますが、それ以外のさまざまな症状についても幅広く学びました。そのほか、認知症の予防方法や治療法、認知症の方との接し方や介護者の気持ちなどについても学習しました。



催し物カレンダー まつり まつり イベント イベント 講座 講座

休館日カレンダー 永福和泉地区区民センター 下高井戸区民集会所 方南会館 永福ふらっと 方南ふらっと

5月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
				ふ		
4	5	6	7	8	9	10
			み			
11	12	13	14	15	16	17
			セ	セ		
18	19	20	21	22	23	24
			下			
25	26	27	28	29	30	31
			セ			講

6月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
			ふ	ふ		
8	9	10	11	12	13	14
			セ			講
15	16	17	18	19	20	21
			下	ふ		
22	23	24	25	26	27	28
			会	セ		
29	30					
イ						

7月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
			ふ	ふ		
6	7	8	9	10	11	12
			セ			
13	14	15	16	17	18	19
			下	ふ		
20	21	22	23	24	25	26
			セ		会	
27	28	29	30	31		